

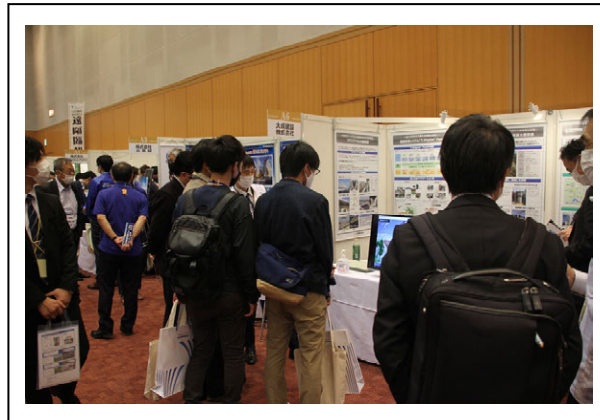
事業報告書

1 支援団体名	九州建設技術フォーラム実行委員会	
2 事業名称	九州建設技術フォーラム 2022	
3 実施日時	令和4年10月11日～12日	
4 実施場所	福岡国際会議場	
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>九州建設技術フォーラムは、新しい建設技術の開発・活用・普及の促進をより効果的に図るため、「産」「学」「官」それぞれが新技術の開発・活用の取組みについて情報を発信し、「産」「学」「官」で技術情報のプレゼンテーションや展示、意見交換会等の形をとりながら連携を深め九州のさらなる建設技術の発展を目指すものである。</p> <p>今年は、メインテーマの「みんなで守ろういのちとくらし～防災・減災への技術開発～」を踏まえ、基調講演では九州地方整備局局長の藤巻 浩之氏に講演いただいた。また、初めての試みとして、柳家 小さん師匠の「土木×落語」および高校生による写真展を開催した。</p> <p>ブース展示は全体で 85 社・機関が出展した。また、技術の WEB サイトの情報発信にも 95 社・機関が参加した。</p>	
	<p>(事業実施効果)</p> <p>今年の開催で特筆されるのは、昨年に引き続き新型コロナ感染拡大防止対策である。接触による感染リスクを回避するために、来場者の受付を WEB によるリモート受付にしたのははじめ、基調講演は WEB 活用のライブ配信を実施した。また、技術の WEB サイトの情報発信も実施した。</p> <p>昨年実施できなかった、建設系学生へのリクルーティングプレゼンテーションを行い、九州大学をはじめ 380 名の学生が参加し、建設業界のアピールが出来たと思われる。</p>	
6 参加内訳	総人数	2,788 名
	(1) 主催者参加	61 名
	(2) 日本人参加 ((1) を除く)	2,727 名
	(3) 外国人参加 ((1) を除く)	0 名
7 今後の方針	<p>新型コロナ感染状況にもよるが、来場者の受付を WEB によるリモート受付、基調講演は WEB 活用のライブ配信を実施する。また、「土木×落語」「写真展」のような新しい企画を考えたいと思う。</p>	

基調講演 (+ライブ配信)



ブース展示状況



「土木×落語」講演状況



高校生による写真展



リクルーティングプレゼンテーション状況



コロナ対策 (サーモグラフィー)

